

「小型ボイラー取扱業務特別教育」 受講のご案内

(社) 日本ボイラ協会新潟支部
新潟労働局長登録講習機関

小型ボイラー(下記【参考】参照)は、労働安全衛生法第 59 条により、法令に定められた科目、時間数の特別教育を修了した者でなければ、取り扱うことができないことになっています。

当協会は、小型ボイラー設置事業者からの要望を受けて、事業者にとって標記の特別教育を下記のとおり行います。

貴事業場で小型ボイラーを用いている場合は、ボイラー従事者及び交替要員の方々は是非受講されますようご案内申し上げます。

【参考】小型ボイラーとは次に掲げるボイラーです。(労働安全衛生法施行令第1条第4号)

- イ ゲージ圧力0.1MPa以下で使用する蒸気ボイラーで、伝熱面積が1㎡以下のもの又は胴の内径が300mm以下で、かつその長さが600mm以下のもの。
- ロ 伝熱面積が3.5㎡以下の蒸気ボイラーで、大気に開放した内径が25mm以上の蒸気管を取り付けたもの又はゲージ圧力0.05MPa以下で、かつ、内径が25mm以上のU形立管を蒸気部に取り付けたもの。
- ハ ゲージ圧力0.1MPa以下の温水ボイラーで、伝熱面積が8㎡以下のもの。
- ニ ゲージ圧力0.2MPa以下の温水ボイラーで伝熱面積が2㎡以下のもの。
- ホ ゲージ圧力1MPa以下で使用する貫流ボイラー(管寄せの内径が150mmを超える多管式のものを除く。)で、伝熱面積が10㎡以下のもの(気水分離器を有するものにあつては、当該気水分離器の内径が300mm以下で、かつ、その内容積が0.07㎡以下のものに限る。)

記

1 教育会場 雇用・能力開発機構新潟センター [ポリテクセンター]
(長岡市住吉3-1-1)

2 期日及び定員

講習期日	時間	定員
平成 23 年 11 月 16 日 (水) から 11 月 17 日 (木) まで	16 日 9:00 ~ 16:40	50 名
	17 日 9:00 ~ 15:40	

3 教育科目・時間数

- イ ボイラーの構造、附属品の取扱 (4 時間)
- ロ 燃料及び燃焼 (2 時間)
- ハ 小型ボイラーの運転・保守及び点検の実技 (4 時間)
- ニ 関係法令(災害事例を含む) (1 時間 20 分)

4 料 金 受講料 会員 9,000円 非会員 11,000円
教材代【注1】会員 2,300円 非会員 3,000円
合計 会員 11,300円 非会員 14,000円

【注1】教材 「小型ボイラーの取扱」(700円、**会員は無料**)、
「わかりやすいボイラー及び圧力容器安全規則」(1,200円)、
「ボイラー図鑑」(1,100円)

【注2】教材は全て講習初日に講習会場で配布します。

5 申込方法

下記の「申込書」に受講料・教材代を添えて下記の当支部事務所へご持参又はご送付(現金書留)下さい。
〒951-8067 新潟市中央区本町通 7-1153 新潟本町通ビル 8 階
(社)日本ボイラ協会新潟支部 (025) 224-5561

【注】 小切手及び銀行振込送金は取り扱い致しません。
申込後の受講取り消しの場合、受講料はお返しできませんので、ご了承下さい。

6 締切期日

定員になり次第締め切りますので、お早めにお申込み下さい。
(なお、申込者が10人に達しない場合は、中止することがあります。)

7 修了証の交付

所定の講習修了者には、修了証を交付します。ただし、遅刻、早退者には修了証を交付できません。

キ リ ト リ 線

「小型ボイラー取扱業務特別教育」受講申込書

受講番号(記入不要) _____

ふりがな		生 年 月 日	
氏 名		昭和	年 月 日
		平成	年 月 日
本 籍 地	(都道府県のみ記入)	自宅	- -
		県 携帯	- -
住 所	〒 _____		
勤務先名 又は 在 学 校 名		電 話	
		()	
所 在 地	〒 _____	勤務先の当協会 加入の有無	有・無

【注】 勤務先事業所が当協会に加入している方は有に、加入していない方は無に 印を付けて下さい。
この申込書には1名だけ記入し、複数の場合はコピーしてご利用下さい。

受講料 _____ 円、教材代 _____ 円、合計 _____ 円を添えて、
上記の通り申し込みます。

平成23年 月 日

申込者 氏 名 _____

(社) 日本ボイラ協会新潟支部長 あて

受付・入金年月日 (記入不要)	取扱者印
平成 年 月 日	